

3 K 新聞

公共交通で買物に行こう

「バスまつり」を 知っていますか？

今回のテーマは「バスまつり」。9月15日松江くにびきメッセで開催された「第5回松江バスまつり」の様相を、各イベントを中心に紹介します。今回のバスまつりは来場者3千人を超え、多くの親子づれはもとよりバス愛好家のみなさんによって大変な賑わいをみせました。大人気のしまねっこもゲストとして登場し、賑わいに華をそえました。そのほか



バスと綱引き

松江農林高校吹奏楽部によるオープニング演奏の後、「バスと綱引き『世紀の対決』ひとが勝つか！バスが勝つか！」と題し、16トンの重さの1畑バスと子どもたちの綱引きが行

第6号 H26年11月30日
発行
島根大学 法文学部
飯野研究室
TEL&Fax
0852-32-6140
ご意見・ご感想
iino@soc.shimane-u.ac.jp

にも屋台やバスパーツ・関連グッズの販売など、どの世代の人々が参加しても楽しめる内容でした。(岡東和希)

セーのーがんばれ



われしました。参加者は小学生や園児、その保護者らで1組約10人、計7組がかけ声を出しながら、一番速くゴール地点までバスを引くタイムレースです。子どもたちの奮闘により、バスが動きだすと、周りの観客から歓声が上がりました。綱引き後は参加賞としてお菓子が配られ、子どもたちは嬉しそ

うでした。優勝した組には、バスの前で記念撮影が行われました。参加者の名前をバスの行き先電光掲示板に映し出し、それぞれが思い出に残る写真を撮っていました。

生活の中では移動手段であるバスですが、綱引きを通して、子どもたちにバスに興味をもってもらう良い機会となったのではないのでしょうか。(近藤沙也果)



優勝おめでとう！

バスの乗り方教室

次にバスの乗り方教室が開かれました。ステージ上に設置されたバスに満員の親

子づれが乗車し、一畑バス本社からくにびきメッセ前までの区間を擬似的に体験しました。乗車前には参加者全員にバスカードが配布され、カードの使い方を学びました。車内では一畑バスの運転手さんへの質問コーナーが設けられ、多くの子どもたちから「休憩はいつとつていますか？」、「一畑バスの車庫はどこですか？」、「どうやって運転手になれるんですか？」などの業務に関する質問から、「食べ物は何が好きですか？」、「運転は楽しいですか？」などの運転手さん個人に関する質問まで多くの質問が飛び交いました。目的地の

くにびきメッセ前に到着する際には元氣よく降車ボタンを押し、改札機にバスカードを通して降車する子どもたちが見られ、バスの乗り方教室は平常通り安全運転で幕を閉じました。今回の経験を通して子どもたちにとってバスがより身近なものに感じられたのではないのでしょうか。(京久野颯人)



バス博士クイズ！

この問題は実際に会場で行われたクイズの一部です。何問正解できるかな？(解答は裏面に)

- Q1 バスのタイヤは全部で4個である
- Q2 市営バスの南北循環線の大人運賃(料金は200円)である
- Q3 日本で初めてバスが走ったのは今から100年前の1914年である
- Q4 市営バスの色は青・白・赤である
- Q5 一畑には「あり」というバス停がある
- Q6 市営バスのバスカードでも一畑バスで使うことができる

ダイトレンジャーショー

午後の部では、雲南市大東町で活動している『よいとこ戦隊ダイトレンジャー』によるショーが行われました。ダイトレンジャーは、ふるさと大東町を魅力あるまちにしたいと情熱を燃やし、そこに住む子どもたちに大東町の自然や文化、歴史の素晴らしさを伝える活動を行っています。また「感謝する心、やる気、元氣、勇氣」「助け合い、いじめをしないこと」「ルールを守ること」などを呼びかけています。今回のバス祭りでは、悪役がバスに乗って「マナーの悪い子は仲間にする

ここでちょっとフレイク
日本の路線バスの料金支払い方法は、世界でも異色!?

日本の路線バスでは、一人ひとりが料金箱にお金を入れて払うのが普通です。しかし、世界の主流は、バスの切符を事前に買っておく方式なのです。切符を運転士に見せる必要はなく、バスから降りる時も運転士に切符を渡さなくてもいいのです。そこで防犯システムとして係官がときどきバスに乗り込み、乗客を抜き打ち検査を行っています。

この方式の長所はどのドアからも乗降できるため口時間間が小さいことです。それでも日本で未だに現在の方式が採用され続けているのは、日本人にとっては馴染みの手法であり変えにくいことにあると考えられています。(『バスの面白すぎる雑学話』夢文庫 2013年より一部改変)

ぞ」と子どもたちに近づくと、ダイトレンジャーは、バスのマナー向上を呼びかけました。すると子どもたちは「がんばれー」と声援を送り、会場は大盛り上がりでした。その後の写真撮影会もダイトレンジャーの前には長蛇の列ができ、たくさん子どもたちが嬉しそうにダイトレンジャーと交流していました。「マナーを守るぞ」というヒーローの呼びかけに、子どもたちもきつと答えてくれることでしょう。このように公共交通は社会性を



身につける大切な教室でもあるのです。みなさんも子どもと一緒に公共交通を使ってみませんか？きつといい思い出になりますよ！
 (徳岡佑香)

私たちにとってのバスとは...?

ところで、なぜ「バスまつり」のよないイベントが開催されているのでしょうか。現在、松江のバスの利用はかならずしも多くはありません。その結果、路線バス事業は赤字経営となつています。原因のひとつとして考えられるのは、自家用車の普及と少子高齢化の影響からバスを利用する人口自体が減少していることがあげられます。しかしながら、誰もが安心して移動できる権利を保障する公共交通がなくなつては、地域社会の持続可能性が担保されません。自家用車も便利ですが、時にはゆっくり車窓の景色を楽しみながらバスに揺られてみてはいかがでしょうか。これまでとは違った松江のまちが見えてくるかもしれませぬ。(岡東和希)

近藤沙也果のヨーロッパ見聞録
ロンドンの巻

みなさん、旅行は好きですか？知らないところへ行くと、はじめての体験にワクワクしますよね。このコーナーでは世界各地の様々な交通にもスポットを当てていこうと思ひます。今回は、わたしが6月に訪れたイギリス・ロンドンについて紹介します。ロンドンには地下鉄発祥の地。最初の地下鉄が開通したのは明治維新の前年、1867年と言われています。現在、地下鉄は11番線まであり、運賃は移動距離に応じたゾーン制を採用しています。また、交通機関の利用者が多い平日の6時半から9時半まで、16時30分から19時までをピーク時と定め、それ以外の時間帯は利用促進のため料金が割り引かれています。ユーザーの多くは「オ



オysterカード

呼ばれる、日本のSuicaやパスモのようなICカードを利用しています。このカードを使えば、一定距離以内の利用なら1日の決まった額以上差し引かれませぬ。しかも地下鉄とバスの両方利用することができ、紙の乗車券より1回の運賃が安いのです。これならロンドン中の名所を巡るために多くの交通機関を利用する観光客にもわかりやすく使いやすいですね。もうひとつロンドンの交通として特徴的なのが、市内中を数多く走っている赤い二階建てバスです。二階にあがると上からの風景が見られる



ロンドン市内を走る二階建てバス

ので観光客に人気です。また、朝の通勤通学時では多くの市民が利用してしました。路線が複雑なので地下鉄より利用する難易度は高いですが、バス停には近辺のバス停の位置が書かれている地図と行先案内が書かれ、利用しやすい工夫がされています。現在、円安が続いているために海外旅行に行くのは控えていると思ひますが、ロンドンには治安が良く、普段の食事も美味しかったのです。ロンドンへ行く際は、ぜひ地下鉄やバスを利用してみてください。(近藤沙也果)

バス博士クイズ!
 解答編 正解

Q1 × 6個
 Q2 × 2200円
 Q3 × 1905年
 (1903年説もあり)
 Q4 × 青・白・緑
 Q5 ○
 Q6 ○

何問解きましたか?

編集後記

今回の特集は「バスまつり」でした。いかがだったでしょうか。日常で目になっているバスの新たな一面が発見できたのではないのでしょうか。これをきっかけに来年の「バスまつり」がますます盛り上がることを期待しています。そして、バスをはじめとした公共交通について少しでも興味を持っていたら幸いです。次号の編集長は徳岡佑香さんです。(岡東和希)